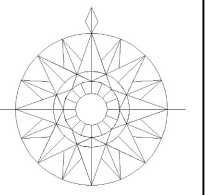


由良川水系 内外水統合型の水害リスクマップ 【現況河道】



浸水が想定される範囲を表示

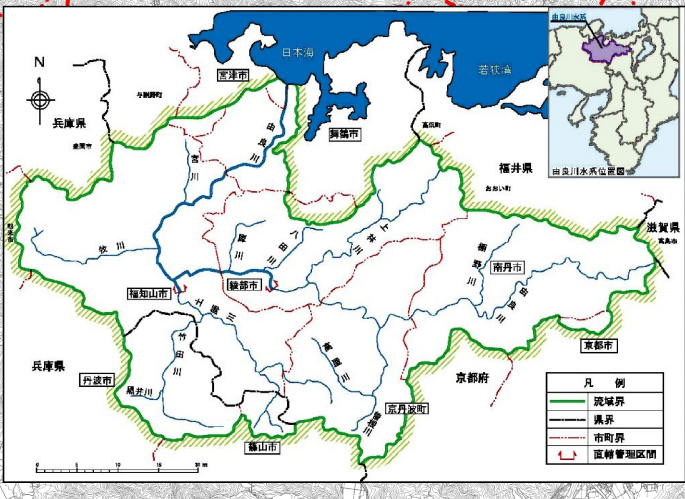
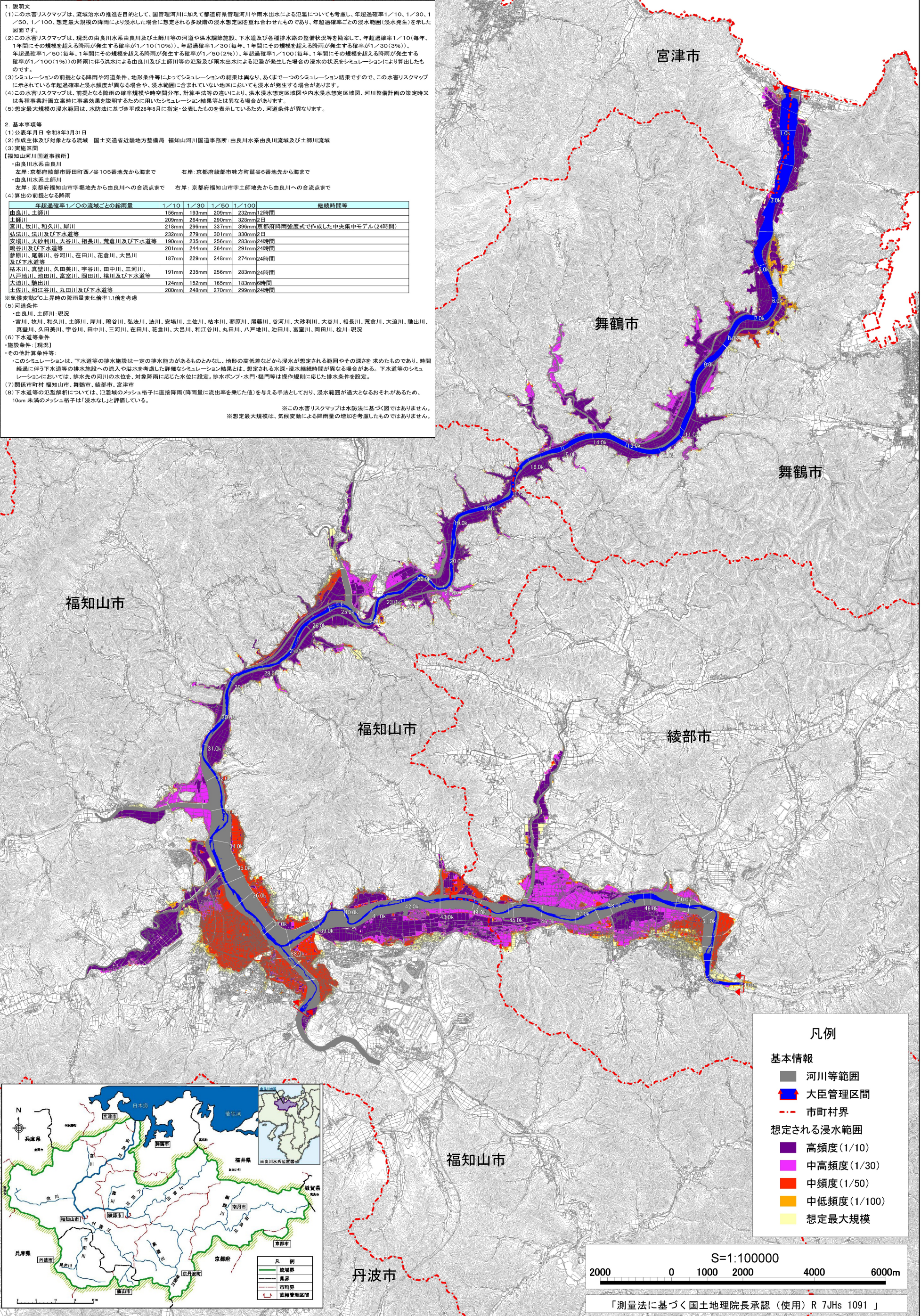
1 説明文
 (1)この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮し、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、想定最大規模の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水発生)を示した図面です。
 (2)この水害リスクマップは、現況の由良川水系由良川及び土師川等の河道や洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況等を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/10(10%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/30(3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50(2%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/100(1%))の降雨に伴う洪水による由良川及び土師川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が想定された場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 (3)シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。
 (4)この水害リスクマップは、前提となる降雨の確率規模や時間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。
 (5)想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成28年8月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

2 基本事項等
 (1)公表年月日 令和8年3月31日
 (2)作成主体及び対象となる流域 国土交通省近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 由良川水系由良川流域及び土師川流域
 (3)実施区間
 【福知山河川国道事務所】
 ・由良川水系由良川
 左岸: 京都府綾部市野田町西ノ谷105番地先から海まで 右岸: 京都府綾部市味方町藍谷6番地先から海まで
 ・由良川水系土師川
 左岸: 京都府福知山市宇治地先から由良川への合流点まで 右岸: 京都府福知山市土師地先から由良川への合流点まで
 (4)算出の前提となる降雨

年超過確率1/〇の流域ごとの総雨量	1/10	1/30	1/50	1/100	継続時間等
由良川、土師川	156mm	193mm	209mm	232mm	12時間
土師川	209mm	264mm	290mm	328mm	2日
宮川、牧川、和久川、犀川	218mm	296mm	337mm	386mm	京都府降雨強度式で作成した中央集中モデル(24時間)
弘法川、法川及び下水道等	232mm	279mm	301mm	330mm	2日
安場川、大砂利川、大谷川、相長川、荒倉川及び下水道等	190mm	235mm	256mm	283mm	24時間
鴨谷川及び下水道等	201mm	244mm	264mm	291mm	24時間
夢原川、尾藤川、谷河川、在田川、花倉川、大呂川及び下水道等	187mm	229mm	248mm	274mm	24時間
枯木川、真壁川、久田美川、宇谷川、田中川、三河川、八戸地川、池田川、富室川、岡田川、松川及び下水道等	191mm	235mm	256mm	283mm	24時間
大迫川、駒出川	124mm	152mm	165mm	183mm	6時間
土佐川、和江谷川、丸田川及び下水道等	200mm	248mm	270mm	299mm	24時間

※気候変動 2° 上昇時の降雨量変化係率1.1倍を考慮
 (5)河道条件
 ・由良川、土師川: 現況
 ・宮川、牧川、和久川、土師川、犀川、鴨谷川、弘法川、法川、安場川、土佐川、枯木川、夢原川、尾藤川、谷河川、大砂利川、大谷川、相長川、荒倉川、大迫川、駒出川、真壁川、久田美川、宇谷川、田中川、三河川、在田川、花倉川、大呂川、和江谷川、丸田川、八戸地川、池田川、富室川、岡田川、松川: 現況
 (6)下水道条件
 ・施設条件: 現況
 ・その他計算条件等
 ・このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合がある。下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の河川の水位を、対象降雨に応じた水位に設定。排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定。
 (7)関係市町村 福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市
 (8)下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨(降雨量に流出率を乗じた値)を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。
 ※想定最大規模は、気候変動による降雨量の増加を考慮したものではありません。



凡例

基本情報

- 河川等範囲
- 大臣管理区間
- 市町村界

想定される浸水範囲

- 高頻度(1/10)
- 中高頻度(1/30)
- 中頻度(1/50)
- 中低頻度(1/100)
- 想定最大規模

S=1:100000

2000 0 1000 2000 4000 6000m

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 7JHs 1091」